



岡山市連合町内会会報

第41号

令和5年9月発行

発行人：永見 勝 編集委員長：正保弘行
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872



ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索

就任のあいさつ



岡山市連合町内会
会長 永見 勝

新秋の候、町内会関係各位におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から各地域の住民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりと地域の活性化を目指して、それぞれの団体と共に日々ご活躍いただいておりますことに、心から感謝申し上げる次第です。

私議、5月の総会で岡山市連合町内会会長に再任されました。引き続き誠心誠意職責を果たしてまいりますので、従来に増してご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年6月に岡山市連合町内会会長という大役に就任して以来、1期2年がたちました。新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、事業の変更や縮小を余儀なくされましたが、皆様のご協力により、感染拡大防止に配慮しつつ、一歩ずつではありますが活動を進めることができ、昨年度末には岡山市連合町内会創立60周年記念大会を開催することができました。ご協力いただきました皆様並びにご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。今後も、岡山市連合町内会の発展と各地域の活性化に努めてま

いります。

さて、今年度は、岡山市のすべての地域が一体となった岡山市連合町内会として、住民自治組織が抱える地域の課題を掘り起し、地域の声を集約しながら多様なニーズに的確に対応すべく、これまで以上に、行政、教育、産業界などの各種団体と連携し、課題解決に向け事業を展開してまいります。

5月8日から新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが変わり、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行し、感染対策の実施は、事業者・個人の判断が基本となりましたが、感染対策を継続し、安全・安心な地域社会の形成、構築、維持を目指して、計画に基づいて着実に事業を実施してまいります所存です。

終わりになりますが、皆様のご健勝、ご多幸を祈念するとともに町内会、連合町内会活動へのご協力をお願いし、会長就任のご挨拶とさせていただきます。



定期総会の様子

会報第41号 目次

就任のあいさつ	1	学区・地区の話題	西・横井	9
役員紹介	2		財田・雄神	10
令和5年度定期総会概要	3		福田・芳明	11
大森市長との懇談会	5	コラム	牧石・津島	12
岡山市議会との懇談会	5		高島・朝日	13
防災コラムその4(土石流)	6		迫川・福島	14
岡山芸術創造劇場ハレノワ開館と		岡山市連合町内会の動き		15
おかやまアーツフェスティバル2023	7	岡山県自治会連合会の動き		
岡山市電子町内会について	8	全国自治会連合会の動き		
		クイズ		16
		編集後記		16

◆◆役員紹介◆◆

()内は所属学区・地区

会
長



永見 勝
(浦安)

副
会
長



小野 大作
(南方)



長門 修二
(足守)



那須 和夫
(平井)



竹井 秋人
(御休)



矢吹 滋道
(妹尾)

常
任
理
事



祇園 茂
(西)



加藤 公彦
(御津南)



山崎 和輝
(操南)



赤枝 和寛
(豊)



伏見 公誠
(芳明)



中村 幸敏
(灘崎)

理
事



松浦 満
(内山下)



田尻 祐二
(牧石)



岸本 戴男
(三門)



中原 一郎
(清輝)



西村 輝
(吉備)



田淵 薫
(津島)



兒子 薫
(平津)



國吉 利博
(横井)



定廣 好和
(加茂)



垣本 広司
(建部)



服部 和博
(宇野)



小橋 一郎
(富山)



多賀 克充
(竜之口)



瀧本 孝
(旭竜)



藤原 毅昌
(芥子山)



太田 真広
(開成)



吉永 豊
(朝日)



田淵 太一郎
(江西)



小林 泰三
(平福)



長江 慧
(福島)



西谷 萬二
(甲浦)

会
計



正保 弘行
(福田)



遠藤 太郎
(第二藤田)



黒住 輝久
(大元)



池田 太郎
(興除)

監
事



萩原 正彦
(操明)



堀田 裕子
(城東台)

令和5年度定期総会概要

岡山市連合町内会は、令和5年5月31日午前10時からピュアリティまきびにおいて、市内学区・地区連合町内会長等の出席のもと、令和5年度定期総会を開催しました。

はじめに、永見勝会長があいさつを述べた後、岡山市連合町内会表彰規程に基づき、永年町内会活動に功績のあった方々に対し、表彰状、感謝状及び記念品の贈呈が行われました。

会長表彰

【学区（地区）連合町内会長】

足守学区連合町内会	長門 修二
大井地区連合町内会	萱野 英憲
財田学区連合町内会	中元 篤宏
竜之口学区連合町内会	多賀 克充
政田学区連合町内会	渡邊 光章
千種学区連合町内会	伊永 高明

会長感謝状

御津連合町内会	友次 英通
大宮地区連合町内会	東森 貢
江西学区連合町内会	岡崎 彰文
迫川分校学区連合町内会	近藤 嘉也



表彰・感謝状受賞者の皆様

ご臨席いただいた大森雅夫岡山市長、田口裕士岡山市議会議長から祝辞をいただいた後、議案の審議に入りました。

- ①令和4年度事業報告
- ②令和4年度収支決算報告及び監査報告
- ③規約の改正
- ④役員承認
- ⑤令和5年度事業計画（案）
- ⑥令和5年度収支予算（案）
- ⑦その他

慎重に審議を行った結果、いずれの議案も原案どおり承認されました。

●令和5年度事業計画

岡山市連合町内会は、令和5年度事業計画を次のとおり定める。

岡山市連合町内会は、包括的な住民自治組織であり地方分権型社会を形成する究極の基盤である。平穏で安らぎのある良好な地域社会の維持及び形成に向けて、地域活動を推進し、行政との協働による魅力溢れる「まちづくり」を推進し、政令指定都市岡山の発展に寄与しているところである。

このため、安全・安心ネットワークの代表者を、岡山市学区・地区連合町内会会長が務めることが有効適切な活動の推進につながるものであり、当会が創立以来実施している安寧な地域社会の構築に向けた地域の実情に即した運動を引き続き展開していく。

先の東日本大震災や西日本豪雨災害等の自然災害を教訓として、地域の実情に即した防災対策と自主防災会組織率の向上に可及的速やかに取組むことが肝要であり急務である。このほか、すべての住民が安心して暮らせるコミュニティづくりや犯罪のない岡山市の実現に寄与できるように努める。

また、姉妹提携や友好提携を結んだ自治会、組織をはじめ、他の住民自治組織との交流により、課題の共有と解決に向けての意見交換に努める。具体的には次の事業を推進する。

1 岡山市連合町内会の組織としての取組み

①岡山市連合町内会の地位の向上

「市民憲章」を尊重し、地域を束ねるリーダーとしての自覚をもち、「平穏で安らぎのある地域社会」「思いやりと譲り合いの心を育む地域社会」の構築と、地縁組織の連合体としての役割を果たすべく全市的な視野での情報交換や広報活動を展開するとともに、行政等との協働による課題解決のために、必要に応じて関係機関と折衝する。

②魅力溢れる「まちづくり」や大型イベントへの参画

岡山県、岡山市等の各種審議会等へ委員を派遣し、住民生活に直結する諸問題について包括的住民自治組織の代表として、意見を開陳するとともに、岡山市区づくり推進事業審査会委員としても積極的に取組み、区制による都市内分権型社会の推進に向けて中心的な役割を担う。民意を反映するのは町内会（自治会）であるとの自覚をもって活動を展開する。

暮らしの中で困ったときは、「**なんでも相談窓口**」をご利用下さい。

どんなときに相談したらいいの？

- どこに相談してよいかわからない。
- 医療費のことで相談したい。
- 医療・福祉・年金・保険（社会保障制度）制度を活用したい。
- 介護のサービスを利用したい、制度を知りたい。
- 退院後の療養生活についての不安。



まずは事前に、お電話でお問い合わせ・ご相談下さい。

電話：086-271-0976※窓口直通

（受付時間：毎週月～金曜日 午前9時～午後4時まで）



岡山医療生活協同組合
総合病院 岡山協立病院

〒703-8511 岡山市中区赤松本町9番10号
Tel.086(272)2121 Fax.086(271)0919



お手持ちのスマートフォンのカメラで左のQRコードを撮るだけで当院の最新のお知らせなどをご覧いただけます。

③会員の資質向上についての取組み

地域を統括、調整するリーダーとしての見聞を広めるため時宜を得たテーマにより先進都市の行政や住民自治組織の活動状況等の視察を行うとともに、地域住民の多様なニーズに的確に対応できるよう研鑽に努める。

④市長、市担当部局との懇談

地域課題の解決に向けて、行政と意見交換を行い、町内会と行政との相互理解と協力関係のより一層の充実を図る。

⑤産学官及び各種団体との交流・連携

幅広い視野から地域づくりのリーダーとしての活動を行うため、行政、産業界、教育界及びボランティア組織などの各種団体との交流、連携を推進する。

⑥他自治会との協調

姉妹交流提携及び友好交流提携を結んでいる自治会や組織の他、全国自治会連合会や岡山県自治会連合会加盟をはじめとする他の自治会との絆を深めるとともに課題の共有と解決に向けての意見交換に努める。

⑦広報活動の充実と市民情報化の推進

岡山市連合町内会会報を発行し、当会の事業活動の広報に努める。

また、ICT推進専門委員会を核として、市民情報化及び電子町内会の拡大推進を図る。

⑧町内会、自治会への加入促進活動

昨今、町内会等への加入率が、やや低下傾向に推移していることに鑑み、魅力ある町内会活動をホームページ等に紹介するとともに、他団体との連携を強化し未加入者への加入促進活動を促す。

⑨岡山市町内会長等懇談会の開催と各区連絡協議会等との連携強化

当会の活動状況等を広く広報し、岡山市内の町内会役員等との情報交換及び、相互の理解と連携を深めるために岡山市町内会長等懇談会を開催するとともに、各区連絡協議会等の活動支援を行う。

⑩各種専門部会の活動強化

当会の中に設置されている各種の専門部会の活動をより活発化させ、課題解決のために、岡山市連合町内会の考えとして発信する。

⑪ 顕彰の実施

会長表彰・感謝状贈呈の他、叙勲、総務大臣、全国自治会連合会会長表彰、岡山市有功表彰、県知事表彰及び市長表彰等の顕彰制度に幅広く推薦を行い、功績を讃える。平成22年度創設した「れんげ賞」も継続する。

2 行政と連携したまちづくりの取組み

①子ども・子育て支援

地域の実情に合った保育や教育について、スピード感を持ってサービスが提供されるよう、積極的に行政への申し入れを行う。

②防災・防犯活動

防災訓練を各地域で積極的に実施するとともに、地域の防災対策を熟知した町内会において災害時の避難場所への誘導法や安否確認方法について情報を共有し、災害被害を軽減する対策を検討する。また、高齢者に対する特殊詐欺等、防犯に対応する活動を検討する。

防災士養成講座の受講者推薦を積極的に行う。

③交通対策

交通の拠点都市である岡山市の公共交通のあり方について、地域の代表として積極的に意見を出しながら、人にやさしい交通のあり方を考え、地域における交通安全のための各種活動に幅広く取り組んでいく。

④男女共同参画社会の推進

女性が町内会の役員として活動しやすい環境づくりについて男女共同参画専門部会において検討する。

⑤協働のまちづくり条例の推進

地域の実情を把握している学区・地区連合町内会が、地域内で行っているESD活動等の地域活性化や課題解決への活動について、行政等と協力して支援を行う。

⑥行政との連携強化

上記の項目以外の地域課題に関しても、解決に向け積極的に行政との意見交換や申し入れを行い、一層の連携を図る。

3 その他

①「市民憲章」を当会発行の印刷物等に掲載し普及を図る。

②新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対応を推進する。

③年度中途において、事業活動に練入れるべき案件が生じた場合は、協議の上執行する。緊急を要する場合は持回り会議等において対処し、次回の理事会等へ報告する。



定期総会の様子

家族葬・一般葬・社葬・法要・ギフト

ア-パ-ンホール

対応
葬儀費用無料

岡山支社
☎(086)902-1122

岡南・西市・西川原・藤田・庭瀬・富山

倉敷 玉野
堀南 老松 中庄 藤戸 田井 荘内
福田 玉島 児島 児島上の町

DOWA 花回廊

みんなで笑かそう
児島湖花回廊プロジェクト

児島湖花回廊サポーターズクラブ
〒702-8053 岡山市南区築港柴町 31-10
TEL (086) 262-2911

小林内科診療所から名称変更
内科 腎臓内科 人工透析 皮膚科・美容皮膚科

青江クリニック

院長 原口 総一郎(内科専門医) 副院長 原口 裕子(皮膚科専門医)

※予約制の診療科目もありますのでお電話でお問合せください

外来診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
午後3:30~6:00	●	●	●	●	●	●

透析時間

	月	火	水	木	金	土
午前8:00~	●	●	●	●	●	●
午後1:00~	●	●	●	●	●	●
午後5:00~	●	●	●	●	●	●

☎(086) 岡山市北区青江5-1-3
226-5022
https://tenseikai-aoe.jp/

大森市長との懇談会

岡山市連合町内会
副会長 小野 大作



去る7月27日に大森市長と本庁舎において懇談会を行いました。

質問書・要望書は事前に市長に提出をしており、それについて提案者から直接質問をさせていただき形式にしました。

①人口減少、高齢化と公共交通のあり方、そして今後の展望について

⇒基幹公共交通は乗客が2割減っていて大変な状況になっている。減っている地域ではデマンドタクシーを走らせている。利用料金の適正化。そして、路線の重複をやめて有効なところだけ走ってもらう。

②高齢化により可燃物・資源ごみの管理が大変なことになってきているので負担を減らす取り組みは出来ないか。

⇒ふれあい収集は要件を緩和して、出来るだけやるようにしたが、それも限度があり、改善できるところはしていきたい。

③岡山市庁舎の危機管理について（不審物の対応）

⇒愉快犯がとても多い。岡山城でも何回爆破予告を受けているかわからない。愉快犯にとって、過度なやり過ぎの対応というのはかえっておかしなことになる。

このように色々な話題が出ましたが、少子高齢化による高齢者のためのゴミ処理、過疎地のデマンドタクシーや少子化対策の保育園の待機児童などは、これまでに対応したものの今後の問題として、小学生の医療費無料化や児童クラブの待機児童が取り上げられました。



懇談の様子

岡山市議会との懇談会

岡山市連合町内会
副会長 小野 大作



8月8日に岡山市議会棟の会議室にて、正副議長、各委員会委員長等との懇談会を行いました。

今回は全くテーマの無いままに、各連長からそれぞれ思っている事を市議会にお願いをするという形式で行いました。

①今年で開始後9回目となる「おかやまマラソン」の委託先をオリンピックで大問題となっている大手広告代理店委託をやめて、実行委員会を作って自力でやってみようか

②空き家対策について

③水道管の老朽化問題について

④少子化対策・児童クラブの待機児童

⑤鳥獣被害対策について

⑥アリーナ建設について

⑦区役所の権限、支所の維持について

など参加連長のそれぞれの地域で起こっていることなどを中心に質問が続きました。

市長との懇談会にも出ていた岡山市周辺部の鳥獣被害については、切実なものがあり、広い岡山市には今後も付きまとう問題でしょう。

また、周辺部だけでなく中心部でも起こっている「空き家問題」。これは京都市のように空き家に対しても課税対象とする「空き家税」という事は考えなければならないことで、岡山市議会でもこの問題については早急に対処をして頂きたい課題だと思います。

毎年この時期に市議会との懇談会を行うことにより、議会の議題に取り上げていただき、そしてそれが岡山市民に反映されれば、懇談会の意義があります。



懇談の様子



きっと明日も、
ハレ、クラレ。

■防災コラム その4(土石流)

前回までは、平野部の防災についてお話ししましたので、今回は中山間地域のリスクである「土石流」についてお話していきます。

土石流の発生には何種類かのパターンがありますが、中でも規模が大きくなりやすい現象についてまず説明していきます。地質的な素因としては、急傾斜地で地滑り、がけ崩れの危険性が高い地域であること、誘因としては大量の降雨があることです。

まず降雨により地滑りが発生して、沢を閉塞する地滑りダムが形成されます(図-1)。降雨によって地滑りダム上流の水位は上昇し地滑りダムを越水し始める(図-2)。一度越水が始まるとどんどんダムを洗掘して流量を増していきます(図-3)。最後には地滑りダムが決壊して、滑り土塊ごと下流に流れ出て土石流となります(図-4)。

昔からの言い伝えに「雨が降っているのに沢の水が減ったら気をつけろ」は、図-1の状態を意味しており、また「沢の水が濁ったら気を付ける」は図-2、3の状態にあると考えられます。

吉備学区連合町内会 会長 西村 輝
岡山大学 非常勤講師 (地盤防災工学)



土には、液性限界と言うこれ以上水分が増えると土は液体の様な物性になる指標があります。降雨によってこの指標を超えたとしても直ちに液体状になるのではなく、地滑り等の運動エネルギーによって揉みほぐされ液体状に変化していきます。したがって、液性限界を超える様な水分量を蓄えた地盤が、地滑りを起こした場合には、そのまま土石流となって下流に流れ出ます。

土石流には、直径1mを超える様な岩石(重量1.5t)が普通に含まれています。また、土石流の流れる速度は時速20kmとも40kmとも言われています。この速度で、巨石が流れ来るのですから民家はひとたまりもありません。

土石流は、発生してからの避難はできません。中山間地域にお住まいの方は、昔の言い伝えを理解しつつ、降雨の状況や行政からの情報を参考に、早めの避難をお願いいたします。

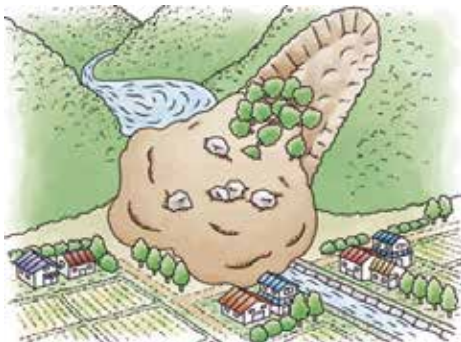


図-1 地滑りによるダムの形成

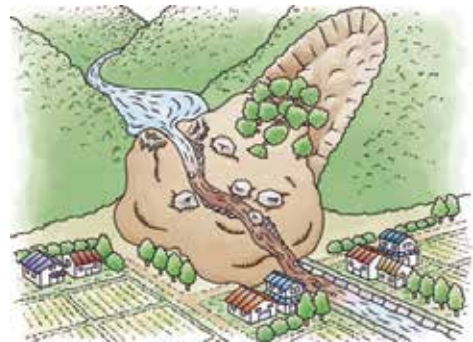


図-3 洗堀の発生

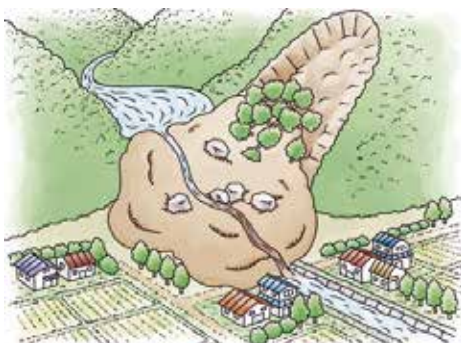


図-2 越水の始まり



図-4 ダムの決壊、土石流発生

地域とともに
未来を拓く

藤田団地事業協同組合
一般社団法人藤田団地管理会
藤田団地汚水処理施設管理組合
藤田企業団地自治会

〒701-0221 岡山市南区藤田564番地166
電話 086-296-0020
FAX 086-296-0021

ご葬儀・ご法要

さくら祭典

岡山駅前ホール

☎086-898-1234

岡山市北区駅元町5-1

県南9店舗展開

十日市ホール	上道ホール
江並ホール	あかいわホール
今井ホール	せとうちホール
きびつホール	西大寺ホール

おいしいデザートのお菓子をどうぞ...

株式会社ドンレミー 岡山工場
岡山市南区藤田 566-276 ☎086-250-0511

ドンレミーアウトレット岡山店
岡山市南区藤田 566-276 ☎086-296-2871

岡山芸術創造劇場ハレノワ開館とおかやまアーツフェスティバル 2023 岡山市文化振興課

9月1日、「岡山芸術創造劇場 ハレノワ」がグランドオープンを迎えました。この施設は、長年、市民に親しまれてきた岡山市民会館と岡山市立市民文化ホールに代わる“新しい文化芸術施設”として整備を進めてきました。施設内には、大劇場（1,753席）・中劇場（807席）・小劇場（最大300席）の3つのホールに加え、アートサロンやギャラリー、中小11の練習室を備えており、地域とともに創造していく劇場です。

「魅せる」「集う」「つくる」というコンセプトに沿って、優れた舞台芸術作品の鑑賞機会の提供や、アーティストと市民が会える体験型ワークショップなどでの交流、演劇・ダンスの作品創りなどを行います。開館事業として、来年3月まで、様々な演目をお届けしますので、ぜひお越しください。



ハレノワ開館事業
特設サイト



ハレノワ外観



大劇場客席



大劇場での公演の様子

「おかやまアーツフェスティバル」は、これまで長く岡山の文化芸術を支えてきた「おかやま国際音楽祭」と「岡山市芸術祭」を再構築し、岡山市の街を彩る文化芸術の祭典として今年から新たに開催されるイベントです。

9月1日～11月26日（メイン期間：11月4日～11月26日）の期間中、音楽、美術、舞台芸術など、約70イベントが、岡山城、岡山後楽園、岡山芸術創造劇場ハレノワ、岡山シンフォニーホールなどを舞台に開催されます。

主なイベント

■ オープニングイベント

日時：11月4日（土）13時～ 場所：イオンモール岡山未来スクエア 入場料：無料

■ 假屋崎省吾×横山幸雄 ピアノと花の華麗なる世界

日時：11月20日（月）19時～ 場所：岡山シンフォニーホール 入場料：全席指定4,000円

■ 岡山フィルハーモニック管弦楽団特別コンサート

ドラマ名曲コンサート -あの感動を、もう一度…-

日時：11月25日（土）14時～ 場所：灘崎文化センター 入場料：全席指定2,000円

■ ファイナルイベント お城 de タンゴ

日時：11月26日（日）18時～ 場所：岡山城天守閣前広場 入場料：無料



おかやまアーツ
フェスティバル
公式サイト



ホールでのコンサート



ダンスパフォーマンス



街角でのコンサート

岡山市電子町内会について

岡山市電子町内会では、町内会、学区・地区連合町内会が独自のホームページを作り、地域のイベント・話題・防災情報などを掲載しています。

■ 町内会活動のデジタル化推進講習のお知らせ

電子町内会では、「町内会活動のデジタル化推進講習」を随時行います。「なぜ、町内会がデジタルを使う必要があるのか?」「デジタルを使うなら、どうしたらいい?」など、町内会活動のデジタルについての講習を随時行います。

ご興味のある町内会さんは、岡山市役所市民協働企画総務課までご連絡をください。また、岡山市電子町内会のポータルサイトに内容を掲載していく予定です。

利活用コンテスト 2022 年受賞〈自由テーマ〉



第 1 位 操明学区連合町内会
テーマ：3年振りのおかやまマラソン
操明を走る



第 2 位 海吉出村町内会
テーマ：大師講の祭祀用品/
出村に伝わる歴史遺産



第 3 位 操南学区連合町内会
テーマ：第2回操南中学校区
用水路大作戦



詳しくは、岡山市電子町内会ポータルサイト

<https://townweb.e-okayamacity.jp/>

もしくは、岡山市市民協働企画総務課 086-803-1063 にご連絡ください。

飛岡 ひおか
内科

受付時間 月火水木金土日
9:00～12:30 ○○○×○○×

16:00～18:00 ○○○×○○×

往診・在宅医療の実施
岡山市北区中山下 2-8-30

(086) **233-1188**

社会福祉法人 鷺山会
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
岡山シルバーセンター

〒701-1345 岡山県岡山市新庄上545-1
☎086-287-5111 ☎086-287-5005

岡山シルバーデイサービスセンター
岡山シルバー在宅介護支援センター
ケアハウスゆうすてい岡山

理学療法士・作業療法士による
専門的な訓練を行う

岡北整形外科医院

岡山市北区津島東2-7-1 ☎(086)255-0777
グループホームこうほく ☎(086)214-2200
こうほくデイサービスセンター-向日葵 ☎(086)898-1555

協力事業所
●れもん居宅介護支援事業所 ☎(086)898-2212
●オリーブ訪問看護ステーション ☎(086)898-2077
●すみれヘルパーステーション ☎(086)253-3912

石井学区連合町内会

浄風福祉会

旭ヶ丘
〒700-0072 岡山市北区万成東町 2-28
TEL086-252-5050 <https://junfuku.jp>

久門田歯科医院

岡山市北区高松原古才680
久門田 俊治
(庄内学区連合町内会 会長)

設立 70 周年に向けて (時と地域を繋ぐ)

西学区連合町内会
会長 祇園 茂



西小学校は、昭和 34 年に今小学校と白石小学校の統合によって設立されました。現在までの時の流れを「西学区 70 年のあゆみ」と題した写真集を、有志によって製作されています。

西小学校は設立から 2 年後に開校式を行ない創立記念日とされました。その後学区内では岡山県卸センターが完成、昭和 48 年からは土地区画整理事業が始まり、昭和 59 年の完了時からは急速に都市化が進み同時に人口も急増しました。その結果西小学校は、大元小学校、陵南小学校の設立により学区の東側、西側を分離しました。しかし平成 6 年には生徒数が 1600 名を超えるマンモス校となり、学区を東西に分割し西半分を御南小学校区としました。その後も JR 北長瀬駅の供用開始、市民病院の開院、ランチ岡山北長瀬、北長瀬みらいふれあい総合公園のオープンと日々発展しています。

しかし一方では地域コミュニティの希薄化も進んでいます。そんな状況の中でも、コロナ禍の 3 年間の空白を取り戻すための計画も進んでいます。特に御南中学校区が一体となって開催している「御南中学校区星空サマーコンサート」も 3 年ぶり第 24 回を実施する決定をしました。

会場は例年どおりひらた旭川荘屋外ステージを使用させて頂いています。出演者は中学校区内の保育園、こども園、幼稚園、小学校、中学校の子ども、生徒、学生たちです。フィナーレではひらた旭川荘の寮生の方々と一緒に合唱をします。最後は恒例の花火を打ち上げます。

特に今年は、会場をお借りするひらた旭川荘の 20 周年の節目の年になります。星空サマーコンサートもコロナ禍を脱して再スタートの年にもなります。今後も福祉のまちづくりを目標に地域の絆をいっそう深めて行きたいと思えます。



サマーコンサート①



サマーコンサート②

我が地域の防災活動の取り組み

横井学区連合町内会
会長 國吉 利博



北区横井学区の世帯数約 7,200 人口 15,800 で比較的災害の少ない学区でしたが、令和元年豪雨による内水氾濫が生じ、4 町内会約 500 世帯の家屋が浸水するという被害が発生しました。

このことから被害の影響を受けなかった町内会とも相互に連携し直ちに救助活動が行えるよう、令和元年 7 月 1 日自主防災組織を結成し岡山市に届け出ました。

現在では岡山市の助成金を活用し、防災に関する機材等を備え非常時に対処できるよう準備しているとともに、要望があれば単位町内会へ防災機材の貸し出しも予定しています。

一方で災害を想定した防災訓練のうちで、要支援者や高齢者の避難場所への避難誘導訓練については、其々の事情により出来ていないのが実状で、これらについては今後どのようにするかが、今後の課題です。また、8 月 27 日には、岡山市総合防災訓練が市内 4 か所で行われ、北区では横井小学校が訓練会場となっています。

地域からは約 120 名が避難者として参加するほか、岡山市をはじめ各種関係団体も多数参加するなど盛りだくさんの実施内容となっています。

いざ災害時に、自分は今何をすべきかの確かな状況判断が求められます。それには日頃からの訓練によるものとされています。

今回の総合防災訓練では屋内、屋外共に自主防災では得られない実施内容があり、この知識を今後の自主防災活動に有効に活用したいと考えています。

財田ふれあい夏祭りの紹介

財田学区連合町内会
会長 中元 篤宏



財田ふれあい夏祭りは、地域の絆を深める楽しいイベントです。毎年夏に開催され、地域住民が集まって多世代、他文化交流をし、楽しい時間を過ごす場として親しまれています。コロナ禍の3年間は中止を余儀なくされていましたが、今年は7月29日(土)4年ぶりに開催し約2,500人の地域住民が参加され大変盛り上がりしました。

この祭りでは、各町内会や地元の有志などが様々な出店屋台を出店し、お祭りに欠かせないフードやドリンクの販売を行います。また、IPU環太平洋大学と協力し、学生さんの子ども向けステージショーやゲームコーナーなどの催しも充実し、会場全体で大人から子どもまで楽しめる内容となっています。

学区内には外国の方も多く生活されており、このお祭りを通じて地域の方との交流が深まるように、定番の食べ物だけではなく国際色豊かな屋台もありました。ステージの催しとしては子ども向けのダンスショーを開催し、子どもを連れてお父さんやお母さんもステージ前に集まり一緒に踊って楽しんでいました。

お祭りのフィナーレには打ち上げ花火が夜空を彩り、参加されていた地域の方々が一堂に会して楽しむ特別な瞬間となりました。

準備から運営、また片付けまで竜操中学校の生徒さんや大学生のボランティアが活動してくださり、世代を超えた一体感の中、財田ふれあい夏祭りは地域の絆と連携を深める大切な行事となっています。多くの人がこの夏まつりを毎年楽しみにしてくれるような、地域の魅力満載のお祭りになるよう続けてまいります。



メインステージ設置



打ち上げ花火



花火を見る参加者

住みよい町 雄神をめざして

雄神学区連合町内会
会長 井上 恭一



雄神学区は東区中央に位置し岡山市東部を流れる吉井川、西部には砂川が流れています。世帯数約1000戸、人口約3000人、面積約5平方kmの小さな学区です。南は西大寺、北は上道地区に接していて明治末期までは吉井川の水上輸送で栄えた関係から商店、住宅が多く学区を東西に走る赤穂線を境に北には点在する丘陵のまわりに水田、果樹園が広がり市内有数のぶどう、梨の生産地です。

ちなみに雄神という地名の由来は、昔、吉井川が雄神川と呼ばれた時代が有りそこから雄神になったと聞いています。

連合町内会長に就任しましたがコロナ禍により事業もほぼ出来ず役員一同対応に苦慮した約3年でした。

今回は今年2月に実施いたしました「雄神みんなで学校ごっこ」を紹介いたします。

「学校ごっこ」を始めようと思ったきっかけはコロナウイルスにより学区行事が中止となり学校、地域のつながりを再度強くしたいとの思いからでした。

各種団体から数名の参加をいただき実行委員会を立ち上げ西大寺公民館と相談しながら先進地の取り組みを参考にする為講師に来てもらい説明を受け雄神オリジナルの「学校ごっこ」を立ち上げました。

会場は、一昨年休園になりました雄神幼稚園を主会場に実施することに決定、年末年始にかけて先生及び生徒あわせてスタッフ、ボランティアの募集を開始、授業は9科目休憩をとりながら約4時間行ないました。

前日にRSKラジオカー、当日は山陽新聞の取材を受け授業が始まると歓声が上が期待以上の成果を上げることが出来ました。

参加者からは「またやりたい」との声もあり新しい雄神の行事として取り組みたいと思いました。



学校ごっこ①



学校ごっこ②

夏まつりふくだ 2023

福田学区連合町内会
会長 正保 弘行



私たちの福田学区は岡山市の西端に位置し、北に御陵をいただく吉備の中山、西に縄文の貝塚が眠る高尾山をひかえ、南と東には地味豊かな沖積平野が広がり、ベッドタウンであるとともに、交通の要塞となっています。

学区内には、岡山市立福田中学校、令和5年度に創立150周年を迎えた岡山市立福田小学校、創立70周年を迎えた岡山市立福田幼稚園があります。

小学校の創立記念に際しては、創立150周年記念事業実行委員会を組織し、令和6年2月3日開催予定の150周年記念式典や記念誌の発行、児童の遊び場として人気の子どもの森すべり台(どんぐり山)修繕等の記念事業を推進しています。

去る7月22日に、福田小学校運動場にて4年ぶりに開催した「夏まつりふくだ2023」では、福田小学校全校児童が作成した創立150周年記念提灯を校舎壁面に飾り、まつりを盛り上げてくれました。

地域の中で積み上げてきた長い歴史を大切に受け継ぐとともに、各学校園のさらなる充実発展を願っています。



小学校校舎壁面



コロナ禍の後に

芳明学区連合町内会
会長 伏見 公誠



新型コロナがインフルエンザ扱いとなり2か月ほど経ちました。まだまだ不安が残るものの、全ての事業が確実に前に向かって進み始めました。

しかし、コロナ禍の3年間のひずみから大きな問題が生じた団体も発生しております。PTAや子供会等、役員が輪番で交替する団体は、引継ぎが上手くいかないことで困っています。

事業が開催できない3年の間、会議は書面で対応したものの、体を動かしてないため、次の役員に正しい申し送りが出来ないということです。

また、経験をした方が残っている団体も、思い出すのに一苦労という状況です。

過去にとらわれず、それぞれの団体の、目的に沿った新しい事業を考えていくことも視野に入れて、楽しく活動をしていただければと訴えています。

今年初めての試みとして「落書きバス」と銘打ち小学生と幼稚園児に楽しんでいただきました。

観光バスの車体に、思う存分落書きをしてもらうものですが、目的は交通安全です。参加したみなさんに、バスの運転席に試乗していただいて、自分の目で死角を確認し、バスの周りの、運転手さんの見えないところに近づかないようにしましょう、というものです。

最後に、全員で車体を洗浄して終わりましたが、久しぶりに子ども達と、お家の方々のところからの笑顔に触れ、心の洗われる一日でした。

まだまだ、失われた3年間を取り戻すために、みんなで協力して、いろいろな事業を考えて行き、笑顔の花が咲く芳明学区を目指していかねばと思いました。



落書きバス

SDGs が試されるフィールド

牧石学区連合町内会
会長 田尻 祐二



私は本年5月に学区連合町内会長に選任されたばかりです。その瞬間からたくさんの、いわゆる充て職が目の前に並べられていました。その数の多さには閉口しています。そして、出かけた先の会議は、会の運営がほぼ中心にあって、地域コミュニティの抱える課題そのものに向き合う場面は少ないという印象です。

地域コミュニティには多様性があり、ありとあらゆる課題群があります。それには対話と納得、協働等を積み上げるしかありません。その地道で偉大な作業に鑑みて、過去に単位町内会として「おかやまSDGsアワード」に応募したことがあります。持続的に生活するための課題解決に、町内会が日常的に向き合っていることを強く認識したからです。社会全体の中で地域コミュニティの地位を向上せねばとの思いもありました。残念ながら、それは未だ遠い道のりのようです。

地域コミュニティこそSDGsに挑戦し、試行、展開する重要なフィールドだと考えます。自治法上の裏付けのある法人化も進んでいる単位町内会こそがその中心になり

ます。現在の私から見れば、充て職の数がたくさんあって、行政機関等からあてにされているようですが、肝心の地域コミュニティにとって、社会的な認知度向上や課題解決につながらなければ、あまり意味はないとも思えてきます。

灼熱の夏も極寒の冬も、安全・安心等、必要性も重要性も高く、時に緊急性もある地域課題の最前線に立ち続ける町内会長や役員皆様のご健勝を祈りつつ思うことは、町内会の連合体である学区連合町内会は、地域課題に立ち向かう現場のエンパワーメントに、常に意識が向いていなければと思っています。

「産地牟佐」活動紹介動画

SDGsにもつながる地域活動を紹介します。



津島学区の防災

津島学区連合町内会長
会長 田淵 薫



岡山市街地の北、半田山を背にして津島学区はあります。学区内には大学、高校が複数あり、文教地区と呼ばれることもあります。

災害としては地震を別として、大雨等による内水氾濫による浸水、半田山の土砂災害などが想定されており、特に内水氾濫は長年にわたり学区を悩ませてきました。

ポンプ場の整備、雨水管の埋設等が行われ、発生はだいぶ減少してきましたが、近年の集中豪雨等を見ますと、まだまだ安心できるとは言えません。

各学区には小中学校などの市職員が派遣される避難所がありますが、それに加えて津島学区では岡山大学第2体育館が避難所となっています。また、職員は派遣されませんが地元運営で開設される岡山商科大学では大きな防災倉庫が設置され、図書館棟が協定により避難所となっています。

さらには岡山大学とは昨年から地域全体の災害に対する強靱さを高める目的で「地域との協働型防災訓練」を共催して実施しており、地域防災への貢献をいただいています。各学校には津島学区の防災に対してご協力いただき本当にありがたいことです。

災害は無いことが願いますが、もしもの際の対応は

日頃から想定し、様々な方々のご協力の下、住民の安全を確保していきたいと思っています。



岡大防災訓練



防災倉庫

「みんなに笑顔が届けたよ☆たかしま音楽祭」

たかしま音楽祭実行委員会
会長 鈴木 正二



高島学区は、北に竜ノ口山、西に百間川、また、学区内には用水路が張り巡らされ、国の天然記念物「アユモドキ」も生息し、豊かな自然環境の地域です。

その豊かな自然環境のなか、百間川せせらぎ広場において、高島学区の一大イベント「たかしま音楽祭」が、5月27日（土）に盛大に開催されました。コロナ禍の影響で、2年間はやむなく中止。去年は規模を縮小して開催しました。

久しぶりの制限なしでの開催で、高島学区をはじめ、近隣学区の皆さまのご協力をいただきながら、無事成功を取ることができました。感謝申し上げます。

音楽祭では、地元高島中学校をはじめ、岡山市消防音楽隊・就実高校中学校などの演奏、また和太鼓、うらじゃの見事な演舞に詰めかけた観衆は約1,200人と会場は大盛況で笑顔が届けました。

また、3年ぶりに屋台を復活させ、焼きそばやポップコーン、クレープなどたくさんのお店でにぎわいました。家族連れの方々は、「そよ風を感じながら、ゆらりと音楽を聴く」今までのコロナ時代が信じられないような時間を過ごしたことと思います。

まだまだ、たかしま音楽祭は、歴史が浅いですが、

多くの方々のご協力のもと、これからも末永く愛されるよう笑顔が届けていきたいと思っております。



岡山市消防音楽隊



屋台



高島中学校

義務教育学校「山南学園」

朝日地区連合町内会
会長 吉永 豊



山南学園は、令和4年4月に山南中学校とその学区内にあった太伯・幸島・朝日・大宮の4小学校が統合されてできた、小学生と中学生が一緒に学ぶ岡山県初の「義務教育学校」として開校しました。義務教育学校は、9年間で一環した教育を行うことができるメリットがあります。

学園では、「自分を高め、未来を切り開く人材の育成」を学校教育目標とし、学びづくり、仲間づくりを基本としながら、ICTを活用して「ESDの視点を取り入れたふるさと教育・異学年交流によるピアサポート・外国語教育の充実」を中心に9年間を見通した教育を進めています。特に外国語教育では、外国の学校との交流や毎日勤務しているALTによる小学校1年生からの指導を行っています。

また、特色を生かした異学年交流を積極的に行っており、スポーツフェスティバルでは、1年生と9年生（中学3年生）が玉入れ競技を一緒に行い、会場が温かな雰囲気になりました。8年生は、1～6年生の教室に一日行って担任の先生を補助する活動を、5・6年生は週に2日程度部活動に参加するなど、様々な交流を行っています。

一方、地域の方々は、通学の見守りや子ども教室でのスポーツの指導及び1・2年生を週2日、放課後に学習や活動の支援を行うなど、子ども達の育成を支援するボランティア活動を行っています。

歩み始めた山南学園が、地域を象徴するすばらしい学び舎として歴史を刻んでいくことを目指し、これからも学園と地域が連携して活動を進めてまいります。



山南SSF集合



山南学園

ホタルと桜で里づくり

迫川分校学区

安全・安心ネットワーク会長 近藤 嘉也



公民館環境部会にホタルの会が出来て、十年程、自然保護活動を通じ、地域づくりを目標に地域内のホタルの生息地、奥迫川の自然環境保全を目的に始まり、併せて、地域全般の自然環境の見守りや生物調査等も行い、ホタル祭の開催、生息地の保全活動や古代米（青米）での田植、稲刈り、餅つき大会を通じての親子会員の確保、郊外学習での勉強会等の活動をしています。一昨年の矢掛町（宇内）を訪れた学習では、ホタルの養殖に接し、触発され、我々もやろうと発奮、蛍遊の水辺・由加（倉敷市児島）で活動されている岡本先生に指導をお願いし始めました。親ホタルからの卵の採取、生まれた幼虫の餌となるカワニナの確保、水槽の水温管理や水の入替、手探りでしたが今年3月初旬、約600匹の幼虫の放流を子供会員と一緒に宮川中流で行い、4月には幼虫の岸昇りも観察でき、6月のホタル祭りでは100匹近くの飛び交う姿が見られ、奥宮川の源生地と共に参加者を楽しませてくれました。

今年も養殖を行い、生息範囲の拡大と生息に適した川床の改修を考えています。

当地域には、もう一つ自慢があります。大山桜です。地域で古くから守ってきた県指定の天然記念木で樹齢300年～500年と云われています。常山のNTT跡地に

桜の苗木が植樹返還され、これとのコラボを考えています。常山の山頂からは、西国12ヶ国が展望出来ると云われ、古戦場跡地でもあります。登山口から頂上まで約4km、螺旋道を登りながら景色の変化や歴史に思いを巡らせ桜を愛でる。思っただけでわくわくします。こんな景観を次の世代に繋げられるよう、仲間と一緒にもう一頑張り。



田植の風景



奥迫川地内のホタル



ゲンジボタル幼虫放流中

福島の子世代を考える会

福島学区連合町内会

会長 長江 慧



福島学区は平成28年度から子世代を考える会を始め、当初は毎年1回学区に必要な活動や住民の知識向上のための勉強会を開催しており、認知症、災害など学区に必要な活動とはについて研修をして来ましたが、新型コロナウイルス感染症の為に各種団体の活動が出来ませんでした。

地域にはたくさんの困り事が有りましたので、今までに研修会に参加されていない人の意見を聞いたり福島学区で行っている事を住民の皆様へ知って頂く為に、令和3年8月連合町内会、地区社会福祉協議会、婦人会が中心となり「アンケート」調査実施に先立ち数回協議を行った結果単位町内会長を通じて、福島学区住民全戸配布を行いました。同年12月「アンケート」回収と集計作業に着手しました「アンケート」の集計の内容については町内会単位に全戸回覧を致しました。

地域に住む住民の皆様が地域をどのように思っておられるのかを知る事が出来た事が大きな成果でした。

また、アンケートの調査を通じて、支援

の輪が広がり、福島学区を思う心の温かさも感じました。

今後の取り組みは、アンケートの結果をふまえて、学区に皆さんが要望されている事を地域の各種団体が一体となって話し合い、活動につなげていく事が大切で有ると考えています。

地域活動が再開され始めた中、住民同士のつながりを課題として、目標達成のため、「気持ちの良いあいさつから福島学区元気にしたい」と考えて子ども見守りパトロールから始めたいと思っています。

【福島の子世代を考える会】協賛団体等
 福島学区連合町内会、福島学区単位町内会（10町内会）、福島地区社会福祉協議会、福島地区民生委員・児童委員協議会、福島学区愛育委員会、福島学区老人会（5老人会）、福島学区婦人会、福島学区体育協会、福島学区子ども育成連絡協議会、福島小学校PTA、福南中学校PTA、福島学区おやこクラブ（あかしや会）、岡山市立岡南公民館、岡山市社会福祉協議会南区南事務所、岡山市南区南地域包括支援センター、岡山市ふれあい介護予防センター南事務所、岡山市保健所南区南保健センター



アンケート用紙の封詰め作業の風景

岡山市連合町内会の動き

◎**定期総会**（5月31日）＜関連記事P3＞

◎**常任理事会**

- ・第1回（4月14日）
議題 令和4年度事業報告(案)と会務報告(案)について他
- ・第2回（6月19日）
議題 岡山市町内会長等懇談会について他
- ・第3回（7月24日）
議題 今後の予定について他

◎**理事会**

- ・第1回（4月27日）
議題 令和4年度事業報告(案)と収支決算(案)について他
- ・第2回（6月26日）
議題 岡山市町内会長等懇談会について他
- ・第3回（9月4日）
議題 今後の予定について他

◎**理事会【役員選考委員会】**（5月15日）

◎**会計監査会議**（4月17日）（7月20日）

◎**専門委員会**

- ・会報第41号編集委員会（6月29日）（7月31日）（8月18日）
- ・広告取扱等検討委員会（7月6日）
- ・ICT推進専門委員会（7月25日）

◎**岡山市長との懇談会**（7月27日）＜関連記事P5＞

◎**岡山市議会との懇談会**（8月8日）＜関連記事P5＞

◎**受賞報告**

- ◇岡山市連合町内会会長表彰（5月31日）＜関連記事P3＞
 - ・10年以上学区・地区連合町内会長の職にある方またはあった方…6名（表彰状）
 - ・5年以上学区・地区連合町内会長の職にあつて退職された方…4名（感謝状）
- ◇永年勤続町内会長・区長等岡山県知事表彰（6月6日）
 - ・岡山市関係…15名



永年勤続町内会長・区長等岡山県知事表彰

岡山県自治会連合会の動き

◎**定期総会**（6月8日）

＜久米南町文化センター＞

- ・令和4年度事業報告及び収支決算報告・監査報告他

◎**正副会長会議**

（5月23日）

全国自治会連合会の動き

◎**常任理事会**

4月26日（東京都） 6月15日（東京都） 8月23日（札幌市）

◎**理事会**

6月15日（東京都） 8月23日（札幌市）

◎**全国自治会連合会中四国ブロック会**

5月27日（福山市） 6月15日（東京都）

足の付け根のふくらみで悩んでませんか？

そけいヘルニア(脱腸)かも。悪化すると1ヶ月近い入院になる事も。

日帰り手術なら日常生活や家計の負担も軽く済みます。

★症例によっては入院が必要な場合もあります。その際は当院が責任をもって関連病院をご紹介します。

岡山そけいヘルニア日帰り手術《診療科目》●外科●消化器外科

ジーアイ Gi外科クリニック

TEL.086-241-2100 岡山市北区中仙道2-7-25

保険診療

高額療養費制度適応

祝日OK(土・日曜以外)



情熱の介護

Yunagi
社会福祉法人 夕陽会



岡山市東区宿毛 745-1 soudan@yunagi.jp
TEL086-946-2600 saiyou@yunagi.jp

千田組
SENDAGUMI

〒701-0153 岡山市北区庭瀬947
岡山地下水調査(有)

TEL 086-292-8408

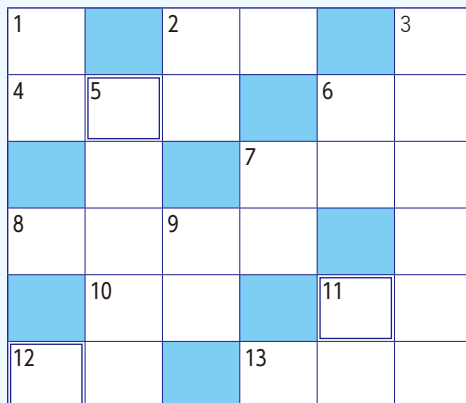
《地質調査技士》

地質調査全般

地下水調査

漢字クイズ

【問題】漢字のクロスワードです。クロスワードを埋め、□（二重四角）の三文字を使い熟語を作成して下さい。



たてのヒント

- 1 金メダル
- 2 火の粉
- 3 国外から観光地を訪れる人
- 5 大晦日の風物詩
- 6 住み始める
- 7 同じ県
- 9 山の中
- 11 昼働くこと

よこのヒント

- 2 日本は世界有数の〇〇国
- 4 サフラン
- 6 国に入る
- 7 一緒に住んでいる人
- 8 みかんの収穫量日本一の県
- 10 途中の短い時間
- 11 東照宮
- 12 〇〇危うからず
- 13 仕事に行く人

正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。
〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

【送付先】〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1
岡山市連合町内会 会報編集委員会

【締切】令和5年10月31日必着

【発表】発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え

三寒四温

岡山市市民憲章を知っていますか？

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持っています。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることを誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によって、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めます。

- みんなに親切をつくし、あたたかい楽しいまちをつくりましょう。
- 秩序と規則を守り、明るい安全なまちをつくりましょう。
- 花や木をたいせつに育て、美しい緑のまちをつくりましょう。
- 紙くずやゴミの始末をよくし、気持ちよい清潔なまちをつくりましょう。
- 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう。



編集後記

近年の雨は降れば災害級になることも多く今年も各地で被害が出てしまいました。その度に、ボランティアの方々が駆けつけ、特に若者の参加は被災された方々の、復興への大きな励みになっています。

しかし、いざという時に頼りになるのは、やはりご近所でしょう。「困った時はお互い様」の気持ちをさりげなく表せるようなお付き合いを普段から心がけたいものです。

この夏は3年振りに「自粛」から解放された「盆」を迎えることができ、それぞれの地域でも「夏まつり」や「花火大会」「精霊送り」等の催事が戻ってきたようです。それは、離れていた家族や知人との再会の方が帰ってきたということなのでしょう。まさに「帰去来」の季節でした。

さて、新たな文化芸術の発信拠点として、9月1日にグランドオープンした岡山芸術創造劇場「ハレノワ」は、深まりゆく秋に一度は訪れてみたい施設です。名前以上に市民の豊かな感性の創造の拠点として、愛される施設になる様見守って行きたいと思

います。

そして、日々工事の進む新市庁舎は、市民にとってどれほど利用しやすく優しい施設になるのか、今から期待に胸が膨らみます。

岡山市連合町内会も、この様な建物に負けない活動を進めてゆきたいと思います。

最後になりましたが、発行に際しご協力頂きました方々への感謝を申し上げ、編集後記といたします。

【編集委員長】 正保 弘行
 【編集副委員長】 竹井 秋人
 【編集委員】 祇園 茂・長門 修三
 多賀 克充・小林 泰三

